



## 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月12日

上場会社名 株式会社 ゴルフ・ドウ  
 コード番号 3032 URL <http://www.golfdou.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊東 龍也  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 大井 康生  
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名

TEL 048-851-3111

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	3,461	12.0	131	0.7	129	3.8	84	△16.5
24年3月期第3四半期	3,089	5.0	130	—	125	—	101	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 90百万円 (△5.8%) 24年3月期第3四半期 96百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	6,841.30	—
24年3月期第3四半期	8,212.55	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	2,061	574	27.9	46,310.20
24年3月期	1,970	483	24.5	39,000.64

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 574百万円 24年3月期 483百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,400	8.8	150	9.5	140	7.7	110	6.8	8,868.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】の3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	13,113 株	24年3月期	13,113 株
25年3月期3Q	709 株	24年3月期	709 株
25年3月期3Q	12,404 株	24年3月期3Q	12,374 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査の手続きの対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(1)連結経営成績に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び包括利益計算書 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) セグメント情報 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気減速に政治の混迷が拍車をかけ一段と後退局面に入りました。期初は、復興関連需要など国内需要が底堅く推移したものの長引く円高株安基調のなか、中国との関係悪化や欧州の財政危機により輸出が減少したことが自動車や鉄鋼など多くの大企業製造業を中心に影響し業況が大きく悪化しました。その結果、消費マインドの停滞等、足元の景況感としては不安定な状況が続いております。

当社グループが属するゴルフ用品業界におきましても、人気ブランドの一部ヒット商品が購買意欲を回復させゴルフ用品全体の売上を牽引したものの新品クラブ市場では依然として高額商品に対する消費者の節約志向は強く、価格競争激化により収益性が低下するなど厳しい状況が続いております。なお、プレー人口はゴルフ場／練習場の利用者数が、平成24年11月では前年同月比97.3%/93.7%と若干、下降傾向に推移しています（経済産業省「特定サービス産業動態調査」）。

このような経営環境のもと、当社グループでは引き続き、事業全体の収益性向上を目指し、業務の効率化を図りながら経費削減にも努めてまいりました結果、売上高及び経常利益が堅調に推移いたしました。また、店舗につきましては、直営事業では、平成24年11月23日「荒川沖店（茨城県）」を1店舗出店いたしました。フランチャイズ事業においては平成24年11月に「天白平針店（愛知県）」を1店舗出店と2店舗の移転リニューアル、12月中旬に1店舗の閉店があり、平成24年12月末日現在の営業店舗数は全国で合計72店舗となっております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は売上高が34億61百万円（前第3四半期累計期間30億89百万円）、営業利益が1億31百万円（同1億30百万円）、四半期純利益は84百万円（同1億1百万円）となりました。

ゴルフ・ドゥ！店舗月次データ（売上高前年比）は以下のとおりであります。

月	第1四半期 合計	第2四半期 累計	H24年 10月	H24年 11月	H24年 12月	第3四半期 累計
チェーン全店	103.9%	101.5%	97.8%	99.3%	94.2%	100.1%
チェーン既存店	105.5%	102.6%	98.9%	97.9%	93.0%	100.7%
直営全店	112.7%	108.1%	95.9%	106.6%	111.5%	106.8%
直営既存店	112.7%	108.1%	95.9%	99.0%	104.1%	105.1%
FC全店	100.4%	98.8%	98.7%	96.0%	87.0%	97.2%
FC既存店	102.5%	100.3%	100.4%	97.5%	88.3%	98.7%

なお、セグメント別の状況は以下のとおりであります。

#### (直営事業)

当第3四半期連結累計期間において、上半期は人気ブランドの一部ヒット商品が購買意欲を回復させ、中古クラブや用品の販売を牽引してまいりました。さらに競合他社との差別化を図るために弊社独自の接客力向上策を推進してまいりましたことにより、リピーター顧客の増加と購入顧客数が増えたことで当第3四半期連結累計期間の売上高前年比は105.1%（既存店前年比）となりました。

その結果、直営事業の売上高は19億73百万円（前第3四半期累計期間18億46百万円）となりました。また、セグメント利益は1億28百万円（同1億49百万円）となりました。

#### (フランチャイズ事業)

当第3四半期連結累計期間において、下半期に入りましても当初想定した予算のとおりに加盟店の売上が達成できず、計画どおりのロイヤリティ収入が確保できませんでした。また、11月に1店舗出店いたしましたが、4月末日、9月末日に続いて12月中旬に小規模な店舗が1店舗閉店いたしました。

その結果、フランチャイズ事業の売上高は2億84百万円（前第3四半期累計期間3億36百万円）となりました。また、セグメント利益は1億24百万円（同1億37百万円）となりました。

#### (営業販売事業)

当第3四半期連結累計期間において、期初から人気ブランドの一部ヒット商品による受注が大型店から小型専門店、ネット事業者に至るまで数カ月間に亘り大幅に増加しました。また、下半期に入りましても人気は衰えず売上高は好調に推移いたしました。

その結果、営業販売事業の売上高は12億3百万円（前第3四半期累計期間9億5百万円）となりました。また、セグメント利益は55百万円（同13百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

◆資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は20億61百万円となり、前連結会計年度末に比べ90百万円増加いたしました。

流動資産は、14億12百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億4百万円の増加となりました。

これは主に現金及び預金が61百万円、たな卸資産が62百万円増加し、売掛金が17百万円減少したことによるものです。

固定資産は、6億49百万円となり、前連結会計年度末に比べ13百万円減少しました。

これは主に減価償却によるものです。

(負債)

流動負債は8億14百万円となり、前連結会計年度末に比べ67百万円減少しました。

これは主に買掛金が53百万円減少したことによるものです。

固定負債は、6億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ67百万円増加しました。

これは主に長期借入金が増加したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計年度末における純資産は5億74百万円となり、前連結会計年度末に比べ90百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益84百万円によるものです。この結果、自己資本比率は27.9%（前連結会計年度末は24.5%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月14日に公表いたしました連結業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	221,127	282,755
受取手形及び売掛金	227,389	209,544
商品	775,866	838,684
繰延税金資産	54,710	52,297
その他	32,678	32,558
貸倒引当金	△3,717	△3,513
流動資産合計	1,308,055	1,412,327
固定資産		
有形固定資産	203,022	211,426
無形固定資産		
のれん	56,799	43,691
その他	35,884	35,309
無形固定資産合計	92,683	79,000
投資その他の資産		
その他	383,344	361,094
貸倒引当金	△16,124	△2,167
投資その他の資産合計	367,220	358,927
固定資産合計	662,926	649,354
資産合計	1,970,981	2,061,682
負債の部		
流動負債		
買掛金	249,975	196,887
短期借入金	230,000	210,000
1年内返済予定の長期借入金	223,958	222,994
未払法人税等	12,063	15,868
賞与引当金	18,742	11,138
ポイント引当金	21,037	20,996
その他	125,895	136,389
流動負債合計	881,671	814,274
固定負債		
長期借入金	447,530	502,765
退職給付引当金	77,084	90,241
資産除去債務	27,424	29,669
その他	53,506	50,300
固定負債合計	605,546	672,975
負債合計	1,487,217	1,487,250

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	501,320	501,320
資本剰余金	178,372	178,372
利益剰余金	△165,246	△80,386
自己株式	△23,625	△23,625
株主資本合計	490,821	575,681
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△829	△3,560
為替換算調整勘定	△6,228	2,311
その他の包括利益累計額合計	△7,057	△1,249
純資産合計	483,763	574,431
負債純資産合計	1,970,981	2,061,682

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	3,089,569	3,461,553
売上原価	1,993,847	2,313,122
売上総利益	1,095,721	1,148,430
販売費及び一般管理費	965,270	1,017,030
営業利益	130,451	131,399
営業外収益		
受取利息	2,509	2,365
受取手数料	2,088	2,183
為替差益	2,958	3,554
その他	1,784	1,436
営業外収益合計	9,340	9,540
営業外費用		
支払利息	12,872	10,242
その他	1,778	839
営業外費用合計	14,650	11,081
経常利益	125,141	129,858
税金等調整前四半期純利益	125,141	129,858
法人税、住民税及び事業税	24,021	42,560
法人税等調整額	△501	2,438
法人税等合計	23,519	44,998
少数株主損益調整前四半期純利益	101,622	84,859
四半期純利益	101,622	84,859

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	101,622	84,859
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,160	△2,730
為替換算調整勘定	△6,517	8,539
その他の包括利益合計	△5,357	5,808
四半期包括利益	96,264	90,667
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	96,264	90,667

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	直営	フランチャイズ	営業販売	
売上高				
外部顧客への売上高	1,846,854	336,766	905,948	3,089,569
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,846,854	336,766	905,948	3,089,569
セグメント利益	149,204	137,875	13,527	300,607

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	300,607
のれんの償却額	△13,107
全社費用（注）	△157,048
四半期連結損益計算書の営業利益	130,451

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	直営	フランチャイズ	営業販売	
売上高				
外部顧客への売上高	1,973,599	284,573	1,203,381	3,461,553
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,973,599	284,573	1,203,381	3,461,553
セグメント利益	128,589	124,671	55,946	309,206

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	309,206
のれんの償却額	△13,107
全社費用（注）	△164,700
四半期連結損益計算書の営業利益	131,399

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。